

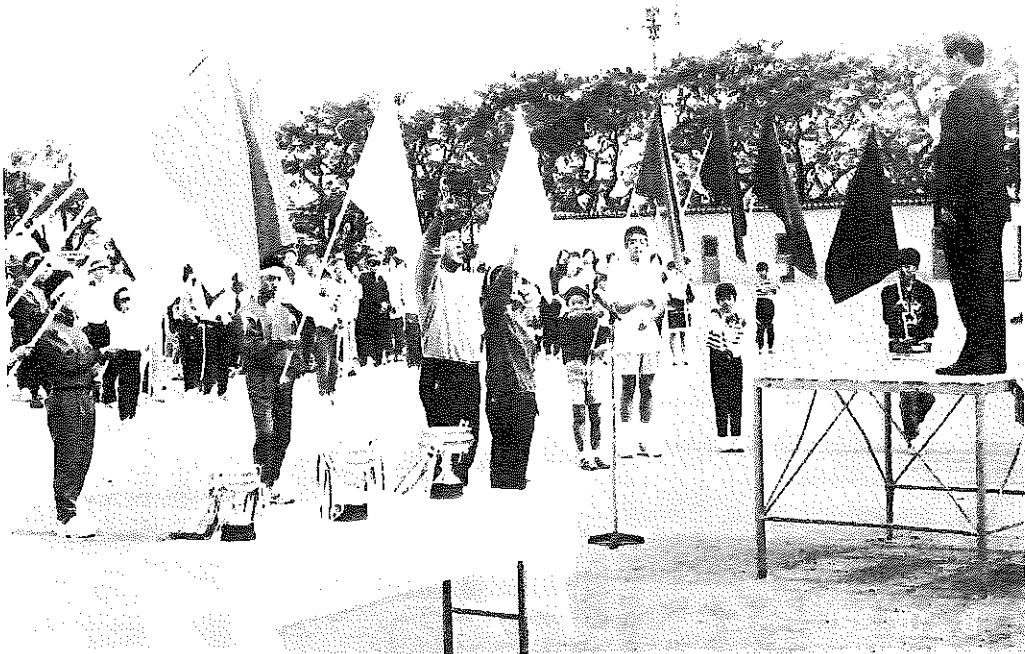
ハ乙女

編集 南山見公民館
発行

平成7年10月30日発行

No. 53

富山県東砺波郡井波町川原崎
TEL (0763) 82-5176



町 体 育 祭

新米が着きしと孫の便りあり

林 外 吉

来るべき新時代

南山見町内会会長 箭原健二郎

今世紀も余すところ僅かとなり、あと数年で二十一世紀を迎えようとしております。次の世紀は、いったいどんな時代になるのでしょうか。これについて、ある社会学者は、近代社会一〇〇年の変遷を分析して次のように述べております。概ね前半は、強健な身体と武力を根幹にして社会を、或いは国を、或いは世界を制してきており、この時代を「体力、武力優先の時代」。後半は、学問、頭脳を根幹とした「経済優先の時代」。そして次にくる時代は、思いやりとバランス感覚のある感性豊かな「心の時代」を求めて行くのではないだろうかと言っている。すなわち、「力」から「頭脳」、頭脳から「心」の時代へと変遷して行くのではないかと。私達は、次の時代がどんな時代になるかでなく、どんな時代を造り上げて行くかが大切で、これからの私達に与えられた大きな課題ではないでしょうか。

児童クラブ

花とみどり 野外学習



主な行事をふり返って

六月四日、野外学習パートIで、花壇作りの後、ねいの里でナチュラリストの説明を聞き、オリエンテーリングを行いました。皆汗を流して走り回り、帰りの時間が遅れる一幕もありました。

六月十八日、行灯づくりでは、思いの絵を書いて頑張りました。審査は火を入れた状態で行うために、もつと赤、黄といった明るい色を多用した方が良かったと思いましたが、

それでも八名に賞をいただき、ほっとしました。

八月四日、庄川町を会場にして行われた防犯ソフトボール大会では、練習の成果か、熱の入った応援のお蔭か、初めて南山見地区に優勝旗を持つてきてくれました。

八月六日、閑乗寺木彫キャンプ最終日に、招待作家と記念植樹をしました。

九月二十四日、野外学習パートIIで粘土で花瓶や鉢、鉛筆立てなどを作りました。これを素焼きの後、十月二十八日には、初段を燃やして野焼きにする予定であります。

(沢田為次記)

第18回 八乙女フェスティバル

八月十五日の夕方より納涼店の準備を始め、出来ないかと思っていた青年部のかき氷、今年もガンバッテいただいて、フェスティバルが始まりました。

大勢の皆さんの参加もあり、盆



踊りの輪も広がり、一方ではビールで盛り上がりつつ会話もはずみ、子供達はゲーム等で楽しみ、最後には抽選もあり盛大のうちに終わりました。

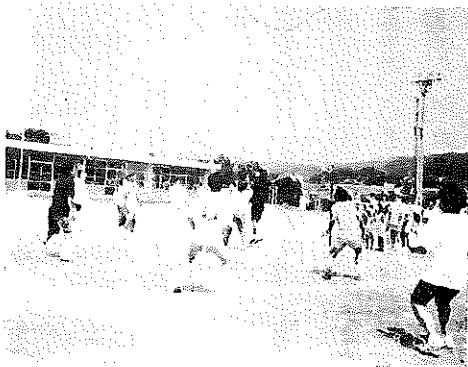
(篠原美智子記)



バレーボール大会

去る八月十五日、恒例のバレーボール大会が行われました。今回初めて柔らかく、一回り大きいソフトバレーボールを使用したところ、風の影響や、スピードの違いなどで、どのチームも悪戦苦闘の様子でした。手が痛くなることもなく出来、見ている方も例年になくハラハラしながらも楽しく観戦できたと思われます。これに機に、誰でも参加できる楽しい球技大会が行えればいいと思いました。

(林 倫則記)



祝
寿賞のみなさんの紹介

本 寿 (88歳) 4名	吉田あや子	院瀬見3区	中村はつゑ	南山見団地
松田キヨイ	山本みさ	院瀬見4区		
岩崎幸作	狩野しげ	東城寺	真 寿 (77歳) 7名	
岩田太郎	銅花子	連代寺	田中つよ	院瀬見2区
富嶋きみ	箭原千代	連代寺	田村一雄	院瀬見3区
	箭原成子	連代寺	前田トヨ子	谷
傘 寿 (80歳) 14名	梅村シナ	志観寺	小橋文彦	戸板
前川きくい	高瀬浄泉	谷	岩崎一枝	里領
前川ミサ	山崎花子	川原崎	川縁みさ枝	沖
田中たまき	沢田奈を	沖	箭原きく	里領

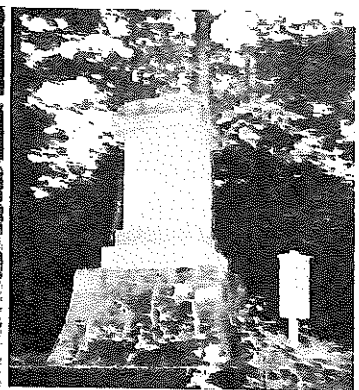
探勝会に参加して

4年 田村しげふさ

七月八日は、南山見地区探勝会でした。朝から雨が降っていました。最初は、公民館で東じよう寺城や、だんじよう寺の説明を聞きました。それから東じよう寺城のあとを見に行きました。雨が大きくてのほれませんでした。東じよう寺城は室町時代にあったそうです。そのあと院ぜ見の松田さんの家の横に、だんじよう寺というお寺があったことを教え



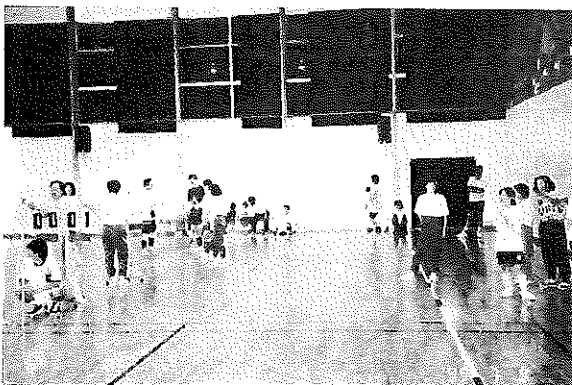
てもらいました。また近くの宿原のつつみには、東じよう寺城のいくさのために集められた兵がとまる宿があったそうです。昔の兵が山の上とおつていったのがすごいと思いました。次にマイクロボスで井口城を見て公民館にもどりました。楽しい探勝会でしたが、お友達もつとたくさん参加してくれたらよかったなと思いました。



フレッシュテニス大会

第十一回フレッシュテニス大会が七月三日〜六日に予選リーグが、九日に決勝トーナメントが行われた。四十歳未満の部、四十歳以上の部、男子ペア、女子ペアの部などに分かれて、五十七チームの参加がありました。各部門に分かれて優勝をかけて熱い戦いがあり、好ゲームのたくさんある大会となりました。

(才川記)





地区体育祭

十月一日、第十八回地区体育祭はあいにくの雨模様で、小学校体育館に於いて、いくつかの種目を変更して競技が行われました。各チームの積極的な参加により館内一杯に熱戦が展開され、地区民一人一人が精一杯、体を動かし、汗をかくことが出来る喜びを感じ終わった大切な一日であったかと思えます。

皆さんご苦労様でした。

成績は次の通りです。

優勝 四組(ピンク)	戸板	チーム
次勝 五組(黄)	院瀬見第一	チーム
院瀬見第二	院瀬見第二	チーム
参勝 三組(水)	谷	チーム
南山見団地	南山見団地	チーム
志観寺	志観寺	チーム

(事務局)

町体育祭

十月八日、さわやかな秋晴の空の下で、勢揃いをした十二チーム対抗の町民体育祭が開催されました。

グラウンド一杯に町民が詰め掛け、賑やかな喚声の中に競技が行進……。

当八組チームの九連勝も惜しくも次勝となりましたが、競技結果については、反省会の美酒を酌み交しながら、来年こそ優勝をねらってガンバルぞ……と力強い声が聞こえ嬉しく感じました。選手の皆さん、応援の皆さん本当にご苦労様でした。これからも地区全体で盛り上げて頂きたいと思えます。(事務局)



	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組	11組	12組
滴水レース	12	4	8	10	2	10	4	6	8	12	2	6
二人三脚Jリーグ	12	4	10	8	4	8	6	10	6	2	12	2
でたところ勝負	10	12	4	6	2	8	10	12	8	6	2	4
みんなでジャンプ	12	4	10	6	10	8	4	12	2	6	2	8
ジャンボチューブころがし	10	2	6	12	10	8	2	12	4	6	8	4
百足リレー	10	8	12	6	4	8	4	12	10	2	6	2
玉入れ	10	4	4	2	12	10	2	8	6	6	12	8
障害物レース	12	8	10	6	8	2	4	12	2	6	10	4
綱引き	6	9	12	3	9	6	3	3	6	12	12	9
年代別リレー	10	8	4	4	2	2	6	12	8	12	6	10
得点合計	104	63	80	63	63	70	45	99	60	70	72	57
総合順位	1	9	3	8	7	6	12	2	10	5	4	11



三世代ラジオ体操、 教育懇談会について

夏休み初日の七月二十一日の早朝、家族揃ってラジオ体操の集いを公民館体育館で行いました。公民館周辺をミニ馬拉ソン、ラジオ体操で気持ちの良い汗を流しました。また夜には、小中学校の先生を講師に教育懇談会を開催。学校での子供達の現状を話していただき意見交換をしました。あいさつや子供達の地域活動への参画など、活発な話し合いの場となりました。

(山崎俊雄記)



成年部、青年団による 環境美化運動

七月二十三日の日曜日に南山見地区環境美化運動という事で全戸薬剤散布を実施しました。前日まで梅雨による雨が例年以上に続き、天気心配されましたが、幸い当日前から快晴を越し、真夏を思わせる暑い日になりました。成年部青年団の方々には、このような日にもかかわらず多数参加していただき、また地区の皆様にも薬剤散布の時、家の戸を閉めるなどのご協力をいただき無事終える事ができました。

(成年部会長 須川義和)



体力づくり

焼岳登山と

上高地ハイキング

八月二十七日

一車線通行の長いトンネルを抜けると、穂高連峰、焼岳、清らかな大正池、静観の中に雄大な高原が我々を迎えてくれた。

登山道に入ると、ブナやカラ松等の原生林、ササ竹が涼しい風に揺れている。道端にはミヤマリンドウやゴゼンタチバナ等が咲き目を楽しませてくれる。原生林を過ぎると道は険しくなり、張られたロープや鎖を伝い、鉄ハシゴを登って一歩一歩進む。焼岳の標高は二、四五五m。登山はその手前、新中尾峠に歩くこと約二時間、全員到着である。

峠の所々に硫黄の臭うガスが吹き上げ、地面や岩が暖かい、今も生きている焼岳である。

峠で記念写真。下山は足元も軽く登山時とはまったく逆、ガヤガヤ、ワイワイ……。途中清流に手をひた

し、口に含む、冷たくて美味しい。大正池や梓川周辺を散策、河童橋を渡り、帰路のバスに乗る。参加者二十九名無事公民館に着いた。

(箭原健作記)



受賞者紹介

県スポーツ奨励賞

さわやか賞 **山本 智子**

活動発表

九月二十八日、東海北陸社会教育大会において当公民館の活動内容を、朝倉館長が発表なさいました。

お知らせ

第十八回 南山見地区
八乙女文化祭

十一月十二日(日)
午前九時開会式

火災予防運動

十一月九日(十五日)

児童クラブクリスマス

十二月二十四日

体育館南側の側溝土羽止め 施工について

かねて町へ要望しておりましたが、体育館南側で、決壊寸前だった側溝土羽が関係皆様のご努力により、この程立派に改修施工され、下方用水の通水も至便になり感謝しております。(事務局)

「村長日記の碑」建立さる

去る九月二日、連代寺矢於留神社前林地に町出身の岩倉政治先生の作品「村長日記」の文学碑が地区有志の発起で竣工除幕されました。

この村長日記のモデルは大正十五年から昭和十六年一月に亡くなられるまで南山見村長として活躍された故小橋文郎氏とされています。

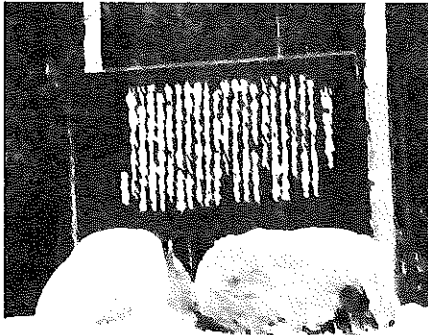
私達は当時、疲弊していたふるさと南山見村の自力更生、産業発展のため、村長を先頭に村民が心を一つにして、戦時の苦しい環境の中から必死の努力を重ね、用水や耕地整理、産業組合、学校の整備等に取り組み

南山見地区ゲートボール大会 農村公園、グラウンド清掃奉仕

◎九月二日午後一時より地区全体の相互親睦を深め、併せて生きがいと健康づくりを推進する主旨でゲートボール大会を開催しました。若い方々も多数参加され楽しい大会で終了したことを満足しています。

れた苦闘の歴史を学び、これら先達の貴い努力、情熱に感謝しつつ、新しい時代へのふるさと作りに衆知をあつめて邁進すべきだと思えます。

(K・A)



◎九月二十三日午前五時三十分より、農村公園、南山見公民館グラウンド及び周辺等の除草と清掃奉仕を実施したところ、多勢の皆さんに参加を戴き、出役者八十五名にもなり思ったより作業がはかどり、短時間に綺麗になり感謝しています。

(地区老連会長 蓮田久信記)



編集後記

四方の山々も少しづつ色づきはじめてました。今年は阪神の大震災に明け、オウム事件で今年も終わろうとしています。暗いニュースの多い年でしたけれども公民館活動だけは皆様方の熱心な協力のおかげで、それぞれに成果を上げることが出来ました。これからも一層のご協力をお願いいたします。(田村記)